【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和3年4月30日(2021.4.30)

【公開番号】特開2021-7015(P2021-7015A)
【公開日】令和3年1月21日(2021.1.21)
【年通号数】公開・登録公報2021-003
【出願番号】特願2020-151444(P2020-151444)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｋ　7/10　(2006.01)
Ｈ０１Ｑ　7/00　(2006.01)
Ｈ０１Ｑ　1/12　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　5/02　(2006.01)
Ｇ０６Ｋ　7/015　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｋ　7/10　２７２
Ｈ０１Ｑ　7/00
Ｈ０１Ｑ　1/12　Ｅ
Ｈ０４Ｂ　5/02
Ｇ０６Ｋ　7/015
Ｇ０６Ｋ　7/10　２３２
Ｇ０６Ｋ　7/10　２７６

【手続補正書】
【提出日】令和3年3月16日(2021.3.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１磁界アンテナを有するRFIDタグと、
前記RFIDタグをランダムな方向で収容する、円筒形状の物品と、
前記物品を搬送する搬送路と、
前記第１磁界アンテナと磁界結合による通信を行い、前記搬送路に沿って配置された第２磁界アンテナを有するリーダライタと、
複数の前記リーダライタを制御するアンテナ制御部を備え、
前記第２磁界アンテナの開口面と前記RFIDタグとが対向するように前記搬送路が前記RFIDタグを搬送している間に、前記第２磁界アンテナは磁束を放射し、
前記第２磁界アンテナの法線方向における前記RFIDタグと前記第２磁界アンテナとの距離は、前記第２磁界アンテナの開口直径よりも小さく、
複数の前記リーダライタが搬送方向に沿って配置され、
前記アンテナ制御部は、搬送方向に互いに隣り合う前記複数のリーダライタから時間差を有して磁束を放射するように制御する、
RFIDシステム。
【請求項２】
前記RFIDタグの前記第１磁界アンテナの開口面と、前記リーダライタの前記第２磁界アンテナの開口面とが直交する、
請求項１に記載のRFIDシステム。

【請求項３】
前記物品は、曲面を有し、
前記物品の曲面は、前記搬送路に向けて膨出している、
請求項１または２に記載のRFIDシステム。
【請求項４】
前記物品は予め定められた間隔を空けて搬送される、
請求項１から３のいずれか１つに記載のRFIDシステム。
【請求項５】
前記RFIDタグは、非固定状態で前記物品に収容されている、
請求項１から４のいずれか１つに記載のRFIDシステム。